

# よね くら 米倉みな子

ごあいさつ

札幌市議会議員として4年目、今期の締めくくりの年です。市民の皆様のお声を市政に反映させるため、日々全力で活動しています。今後も暮らしの中で気になることなど、ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。

米倉 みな子

札幌市議会レポート

皆様のご意見を以下のGoogleフォームからお寄せ下さい。  
(※切り2026.10.30)



一人ひとりが大切にされる札幌・北区をつくります



## 米倉みな子 プロフィール

1972年 札幌市生まれ  
91年 北海道札幌藻岩高等学校卒業  
93年 光塩学園女子短期大学  
食物栄養科卒業  
93～2013年 民間会社や、栄養士として  
医療機関に勤務  
21～22年 生活クラブ生活協同組合  
北支部運営委員長  
札幌市議会議員に初当選



[現在] 1期目、札幌市議会経済観光委員、大都市税財政制度・DX推進調査特別委員、北区福祉を考える会代表、人権を考える北区市民の会代表、子どもの未来を考える札幌市民の会代表



Instagram



フェイスブック

## 2025年 札幌市議会 第3回・第4回定例会報告 (抜粋)

### 第3回定例会 (9/24～10/31)

2024年度札幌市各会計歳入歳出決算の認定の件や2025年度札幌市一般会計補正予算など議案25件が可決されました。市民一人当たりの市債残高は57万2,521円と昨年に続き増加しており、さらに減少させていくべきです。

### 第4回定例会 (11/26～12/10)

札幌市一般会計補正予算など議案35件が可決されました。米倉みな子は、市民理解が得られないとして、札幌市特別職(市長・副市長・市議)の期末手当引き上げのための条例案の改正等の議案に反対しました。



本会議場で討論に立つ  
米倉みな子  
(2025年12月10日)

## 札幌市長に「2026年度予算要望書」を提出



▲ 予算要望229項目を市民とともに秋元札幌市長に手渡しました。  
(2025年11月21日、市長会議室にて)

2026年度予算として公共施設や公園のバリアフリー化の促進、ユニバーサルデザインのまちづくりを当事者とともにすすめること、避難所の備品として防寒用断熱マットを配備すること等を求めました。また、太平南小学校等のモデル校で実施されているフッ化物洗口を「する」「しない」の意思表示がしやすい仕組みづくりも要望しました。

## 札幌市障がい者スポーツセンターの早期実現を

### 第4回定例会 経済観光委員会 (12/5)

**質問** 障がい者団体からスポーツセンター設置の要請を受け、札幌市は北海道初の新設施設の早期設置に向け取り組むべきと考えますが、いかがか伺う。

**答弁** センターに必要な機能を確保し、利便性や公共施設マネジメントの観点を踏まえると新設・建替え・既存施設の活用など幅広い検討が必要。暫定拠点(リフレサッポロ)を多くの方に利用いただきニーズや課題を把握・整理することで将来的な検討を進める。

**質問** 施設整備においては、素案の段階からソフト・ハード両面で障がい当事者の声を聞き、反映することが欠かせないと思うが、どのように行うのか伺う。

**答弁** 障がい者スポーツの現場における当事者の声の把握や外部有識者検討会議で意見や助言をいただき、障がい者スポーツの環境整備に努める。

**要望** 障がいのある方の声を最優先に、当事者の誰もが、いつでもスポーツを楽しむことができる使いやすい施設として、センターが早期に整備されることを要望します。



「SAPPOROスポーツ(バリアフリー)」を見学。  
(12月13日、西区体育館にて)